

平成29年度オーガニック・エコ農産物安定供給体制構築事業  
 (新規参入・定着等促進支援事業) 報告書  
 (平成30年3月 NPO法人有機農業参入促進協議会) 66～72ページ

(13) 参入に繋がらなかった事例

参入に繋がらなかった 24 事例を紹介する。

繋がらなかった理由として、「農業に対する知識や技術不足」「就農資金不足」「理想と現実のギャップ」「就農への本気度の不足」「農地、住宅が確保できなかった」「営農計画が立てられなかった」など、就農への準備不足が多かった。

また、「家族の理解が得られなかった」「希望する就農地の近くに研修受入先がなかった」「研修先と上手くいかなかった」「給付金を受給する条件に合わなかった」こともあげられていた。

参入に繋がらなかった事例 1

地域	性別	年齢 (歳)	配偶者	子供ほか (人)	職業	自己資金 (万円)	希望農業形態
東北	男	39	無	無	不明	100	野菜作

相談のきっかけ 農業次世代人材投資資金（準備型）の窓口である公的機関からの相談

相談状況 研修先や資金計画について

参入不可の理由 認定新規就農者の要件を満たす収支計画が立てられなかったため

参入に繋がらなかった事例 2

地域	性別	年齢 (歳)	配偶者	子供ほか (人)	職業	自己資金 (万円)	希望農業形態
東北	男	40	有	無	自営業	0	野菜作、畜産

相談のきっかけ 県有機農業推進協議会からの紹介

相談状況 農地と資金について

参入不可の理由 資金と営農経験不足

### 参入に繋がらなかった事例 3

地域	性別	年齢 (歳)	配偶者	子供ほか (人)	職業	自己資金 (万円)	希望農業形態
東北	男	37	無	無	会社員	不明	稲作、野菜作

相談のきっかけ 当公的機関のホームページを見て相談に訪問

相談状況 相談者は現在会社員。農地があり将、将来有機農業での就農を考えている。農業の経験は体験程度。就農に当たって農業研修を考えており、研修の方法や支援制度などについて相談。研修先や新規就農に対する支援制度などを説明。有機農業の具体的な内容までは至らなかった。現時点で次の相談はない

参入不可の理由 具体的な研修に入る際には再度相談があるはずで、現時点では参入に至っていないと思われる。一般的に就農相談があった同年に就農に至るのは希で、早い人も研修に入るとい程度

### 参入に繋がらなかった事例 4

地域	性別	年齢 (歳)	配偶者	子供ほか (人)	職業	自己資金 (万円)	希望農業形態
関東	男	29	無	無	パート・アルバイト	不明	不明

相談のきっかけ 公社主催の東京都内の相談会

相談状況 田舎暮らしに興味がある状況で、情報提供のみを行う

参入不可の理由 無記入

### 参入に繋がらなかった事例 5

地域	性別	年齢 (歳)	配偶者	子供ほか (人)	職業	自己資金 (万円)	希望農業形態
東北	男	47	無	無	自営業	50	野菜作

相談のきっかけ 相談会、新・農業人フェア、ホームページなど

相談状況 現地視察と地域の情報収集。空き家の有無と現地視察、集落の行事・慣習、経営安定まで職業探し、作物の選定、農地取得（貸借）など

参入不可の理由 就農する前の準備期間が短いこと、研修の補助を活用したいが、年の中途中で効果が上がらないこと、一人での就農は労力的に難しいこと。また、空き家や農地が簡単に見つからないこと、などにより、本人が決断するのに必要な材料がなかったこと

### 参入に繋がらなかった事例 6

地域	性別	年齢 (歳)	配偶者	子供ほか (人)	職業	自己資金 (万円)	希望農業形態
関東	男	34	有	1	農業従事者	不明	野菜作

相談のきっかけ 農業次世代人材投資資金（経営開始型）受給の申し込みについて相談

相談状況 普及センターで営農計画・収支計画の作成について相談

参入不可の理由 農業所得の増加が見込めないため

#### 参入に繋がらなかった事例 7

地域	性別	年齢 (歳)	配偶者	子供ほか (人)	職業	自己資金 (万円)	希望農業形態
関東	男	22	無	2	無職	10	野菜作

相談のきっかけ 就農調査

相談状況 研修、技術、営農計画

参入不可の理由 学校卒業後研修に入ったが、自己資金の不足により研修を続けられなかった

#### 参入に繋がらなかった事例 8

地域	性別	年齢 (歳)	配偶者	子供ほか (人)	職業	自己資金 (万円)	希望農業形態
関東	男	48	有	無	学生	不明	野菜作

相談のきっかけ 県大学校野菜専攻に入校。新規参入希望

相談状況 学校のカリキュラムで県内の有機農家に研修に通う。就農計画の作成、市町村との調整など。

参入不可の理由 家庭の事情により、夏に退校

#### 参入に繋がらなかった事例 9

地域	性別	年齢 (歳)	配偶者	子供ほか (人)	職業	自己資金 (万円)	希望農業形態
関東	女	41	無	無	自営業	不明	野菜作

相談のきっかけ ホームページを見て、電話での問い合わせ

相談状況 野菜栽培の研修先を教えてほしい。

参入不可の理由 希望する地域に研修先がなかった

#### 参入に繋がらなかった事例 10

地域	性別	年齢 (歳)	配偶者	子供ほか (人)	職業	自己資金 (万円)	希望農業形態
関東	女	58	有	無	会社員	200	果樹

相談のきっかけ 親戚の農地を使って有機農業（ブルーベリーなど）が可能かどうかの情報収集

相談状況 技術を学ぶ方法、研修先紹介の可能性

参入不可の理由 技術が全くない、住所と農地が離れているため通い作業になる、労力に見合った販売かできるか、などの不安があるため就農について再検討

#### 参入に繋がらなかった事例 11

地域	性別	年齢 (歳)	配偶者	子供ほか (人)	職業	自己資金 (万円)	希望農業形態
東海	男	不明	有	不明	学生	不明	野菜作

相談のきっかけ 家族などの健康を考えてのこと

相談状況 有機農業を独自に研究。就農に向けての相談先を紹介してほしいとの問い合わせ

参入不可の理由 定年後に直売所などにて農産物を販売したいとの考えがあり、数年後には参入

が見込まれる

**参入に繋がらなかった事例 12**

地域	性別	年齢 (歳)	配偶者	子供ほか (人)	職業	自己資金 (万円)	希望農業形態
東海	男	40	有	無	会社員	50	畑作

相談のきっかけ 相談窓口

相談状況 無記入

参入不可の理由 資金、本気度、家族の理解などが中途半端。就農に向けた取り組みが続かない  
と思われた

**参入に繋がらなかった事例 13**

地域	性別	年齢 (歳)	配偶者	子供ほか (人)	職業	自己資金 (万円)	希望農業形態
東海	男	29	有	無	無職	200	稲作、野菜作

相談のきっかけ 農業次世代人材投資資金（準備型）認定研修機関から、研修希望者で交付希望者がいると連絡。農起業支援センター担当が、研修機関を訪問して相談

相談状況 認定研修機関で水稻、露地野菜の栽培技術の習得を希望。就農地は希望先が2か所あり、就農地近くに住宅確保の目途もあった

参入不可の理由 有機農業で生計を立てていくことに対して不安になり、妻の反対もあって、就農自体を考え直すことになった

**参入に繋がらなかった事例 14**

地域	性別	年齢 (歳)	配偶者	子供ほか (人)	職業	自己資金 (万円)	希望農業形態
東海	男	25	無	無	パート・アルバイト	不明	野菜作

相談のきっかけ 相談会

相談状況 研修先の紹介

参入不可の理由 不明

**参入に繋がらなかった事例 15**

地域	性別	年齢 (歳)	配偶者	子供ほか (人)	職業	自己資金 (万円)	希望農業形態
北陸	男	38	無	無	無職	300~500	不明

相談のきっかけ 研修会を通じて

相談状況 研修内容、農地の確保、就農方法など

参入不可の理由 相談者の就農計画の内容と研修先での研修内容の不一致

### 参入に繋がらなかった事例 16

地域	性別	年齢 (歳)	配偶者	子供ほか (人)	職業	自己資金 (万円)	希望農業形態
近畿	男	28	無	無	農業従事者	不明	稲作

相談のきっかけ 知人の紹介

相談状況 研修に関して相談があり、実際に研修に来た

参入不可の理由 研修後、家庭菜園をすることになり、就農はしなかった

### 参入に繋がらなかった事例 17

地域	性別	年齢 (歳)	配偶者	子供ほか (人)	職業	自己資金 (万円)	希望農業形態
近畿	男	32	有	不明	パート・ア ルバイト	500	野菜作ほか

相談のきっかけ 市役所からの紹介

相談状況 給付金の受給条件。自分で作った有機野菜で料理を出すことを希望

参入不可の理由 具体的な営農プランが未定。就農予定地（実家）では給付金が受給できる条件が整わないなど

### 参入に繋がらなかった事例 18

地域	性別	年齢 (歳)	配偶者	子供ほか (人)	職業	自己資金 (万円)	希望農業形態
近畿	男	31	無	無	会社員	300	畑作

相談のきっかけ 支援制度について、当期間に問い合わせ

相談状況 農地、住宅、設備等の準備ができていますが、有機農業の経験がないため、就農希望地での研修するにあたっての、支援制度について相談

参入不可の理由 現時点では、栽培経験が不足しているため、研修により、技術習得してから、参入することとなった

### 参入に繋がらなかった事例 19

地域	性別	年齢 (歳)	配偶者	子供ほか (人)	職業	自己資金 (万円)	希望農業形態
中国	男	33	無	無	無職	0	野菜作

相談のきっかけ 新・農業人フェアで市担当者が対応

相談状況 研修先・技術の取得は、地元有機野菜栽培法人を、農地は、法人や市・農業委員会を紹介し、研修期間中の住宅は、市の研修施設で対応

参入不可の理由 研修先と本人の研修に対する考えに違いがあった。研修先は、日々の栽培管理・作業から学んで欲しいとの思いがあったが、研修生は、労働力では無く、あくまでも自分の意思や自分のペースを尊重した研修を受けたかった

## 参入に繋がらなかった事例 20

地域	性別	年齢 (歳)	配偶者	子供ほか (人)	職業	自己資金 (万円)	希望農業形態
中国	男	28	無	無	パート・アルバイト	不明	野菜作、菌床 シイタケ

相談のきっかけ 祖父母の農業に親しみを覚えたこと

相談状況 研修と就農後の支援制度

参入不可の理由 取得を予定していた農地が利用できなくなったため

## 参入に繋がらなかった事例 21

地域	性別	年齢 (歳)	配偶者	子供ほか (人)	職業	自己資金 (万円)	希望農業形態
中国	女	不明	無	無	会社員	100	野菜作、果樹

相談のきっかけ 町の就農相談会

相談状況 農業次世代人材投資事業の活用について

参入不可の理由 栽培技術が充分身につけていないのに、研修を受ける意欲もなかった

## 参入に繋がらなかった事例 22

地域	性別	年齢 (歳)	配偶者	子供ほか (人)	職業	自己資金 (万円)	希望農業形態
四国	男	35	有	無	パート・アルバイト	50	畑作、果樹

相談のきっかけ 次世代人材投資事業（準備型）の利用について電話で相談があり、面接対応を行った。

相談状況 県外より移住2年目。パートで生計を立てながら、有機農業での就農を希望し、地元生産者の圃場管理（収穫や水やりなど）のアルバイトを行っていた。栽培基礎技術の習得のため、地元の先進農家に研修受入について承諾を得るなど、独自に就農準備を進めていた

参入不可の理由 就農にあたっての生活資金に余裕がないため、次世代人材投資事業（準備型）の利用を検討したが、申請に必要な資料（連帯保証人）の作成にあたり、家族の同意が得られず、申請を断念した。相談者の就農への希望は継続しているため、今後、方法を模索していく

## 参入に繋がらなかった事例 23

地域	性別	年齢 (歳)	配偶者	子供ほか (人)	職業	自己資金 (万円)	希望農業形態
九州	男	30	無	無	会社員	不明	不明

相談のきっかけ 相談会

相談状況 研修、農地など

参入不可の理由 無記入

参入に繋がらなかった事例 24

地域	性別	年齢 (歳)	配偶者	子供ほか (人)	職業	自己資金 (万円)	希望農業形態
九州	男	30	有	無	パート・アルバイト	不明	畑作、野菜作

相談のきっかけ ホームページで有機農業に取り組んでいるところを検索して来場。  
 相談状況 有機農業を学びたいので、研修生として受け入れて、または研修先を紹介してほしい  
 参入不可の理由 当農場では住込みの研修を受け入れていないため、また紹介先が自宅から遠く研修が難しかったため